

クララザールじゅうろく音楽堂10周年特別企画シリーズ第4弾!

新倉瞳 & 佐藤芳明 デュオリサイタル

DUO HITOMI NIKURA & YOSHIAKI SATO RECITAL

チェロ: 新倉 瞳

アコーディオン: 佐藤 芳明

プログラム

PROGRAM

ピアソラ: タンティ・アンニ・プリマ

Piazzolla: Tanti Anni Prima

ヘンデル=ハルヴォルセン: パッサカリア

Handel-Halvorsen: Passacaglia

佐藤芳明: ニグンの主題による7つの変奏曲 他

Yoshiaki Sato: Seven Variations on a Nign Theme, etc.

2025年5月11日(日) 13:30開場 / 14:00開演

クララザール じゅうろく音楽堂

〒500-8302 岐阜市本郷町1丁目28番地

全席自由

4,000円

2025年2月下旬発売予定

チケット
購入方法

1. 全国のセブンイレブン店舗のマルチコピー機「セブンチケット」から購入
2. WEB上の「セブンチケット」より購入(支払・発券はセブンイレブンで可能)

主催: 公益財団法人 十六地域振興財団

企画協力: サラマンカホール

お問い合わせ先: 十六地域振興財団 Tel. 080-4876-2241

チェロと
アコーディオンが
織りなす、
感情の深みと
旋律の旅路。
静寂さえも
音楽に変わる
至福のひととき。



Clara Saal

クララザール

じゅうろく音楽堂

10周年

特別企画シリーズ

series

No. 04

2025年11月

「クララザールじゅうろく音楽堂」は
10周年を迎えます

新倉瞳 & 佐藤芳明 デュオリサイタル

Duo Recital
Hitomi Niikura and Yoshiaki Sato

クラシックからジャズ、タンゴ、即興演奏までジャンルを超えて自在に響き合うチェロとアコーディオン。

それぞれの音楽世界を深く探求し続ける二人が出逢い唯一無二の音色で紡ぐ特別な空間。

静寂でありながら情熱的、静寂と躍動が交差する未知なる音楽の旅へあなたを誘います。

2022年の「魂柱と鞆」に続き、昨年2024年11月に2枚目のデュオ・アルバム「魂柱と鞆と変奏曲」をリリース。

最新アルバムからは、「パッサカリア」や「ニグンの主題による7つの変奏曲」など、

チェロとアコーディオンによる「変奏曲」をテーマとした作品をお届けします。



新倉 瞳 Hitomi Niikura

8歳よりチェロを始める。桐朋学園大学音楽学部を首席卒業。バーゼル音楽院ソリストコース・教職課程の両修士課程を最高点で修了。これまでに毛利伯郎、堤剛、Thomas Demenga各氏に師事。桐朋学園大学在学中EMI Music Japanより「鳥の歌」をリリースしデビュー。受賞歴も多数、近年では第18回ホテルオークラ音楽賞、第19回(2020年度)齋藤秀雄メモリアル基金賞 チェロ部門受賞。現在カメラータ・チューリッヒのソロ首席チェリストとしてスイスを拠点にソリスト、室内楽奏者として幅広く活動。2021年には『11月の夜想曲～委嘱作品集』(世界初演/世界初録音)のCDをアールアンフィニ・レーベルよりリリース。使用楽器は、宗次コレクションよりMatteo Goffiller(1710年製)を貸与されている。

「新倉瞳Official Members "瞳の小部屋"」

<https://hitominiikura.fanpla.jp/>



佐藤 芳明 Yoshiaki Sato

国立音楽大学在学中に独学でアコーディオンを始め、卒業後渡仏、C.I.M.Ecole de JazzでアコーディオニストDaniel Milleに師事。

既存のアコーディオンのイメージにとらわれない独自のサウンドで、ライブ、レコーディング、アーティストサポート、舞台音楽など、様々な現場で数多くの仕事をこなし、国内外を問わずジャンルを超えて幅広く活動。

『ガレージジャンソンショー』『森山威男グループ』など個性的なユニットに在籍する一方、スタジオミュージシャンとしては椎名林檎、三宅純、梶浦由記、大友良英、水樹奈々、桑田佳祐など数多のアーティストのレコーディングに参加、CMや劇伴でもファーストコールのアコーディオン奏者としてあらゆるオーダーに応え続けている。